

- 1 顕微鏡で観察する際、対物レンズとプレパラートとの距離を調整するために回すねじを何という？
- 2 顕微鏡において、接眼レンズと対物レンズの倍率を掛け合わせたものを何という？
- 3 体温が周囲の環境温度の影響を直接受けて変化してしまう動物のグループを何という？
- 4 節足動物などの体の表面を覆う、成長とともに脱皮を繰り返す必要がある硬い殻を何という？
- 5 マツのような裸子植物において、胚珠がむき出しの状態から成長して形成される、繁殖のための器官を何という？
- 6 背骨を持ち、体温を一定に保つ性質を持つグループのうち、乳を分泌して子を育てるものを何という？
- 7 植物の根の表面にある、水や養分を効率よく吸収するための小さな突起を何という？
- 8 葉脈の並び方が平行になっている植物のグループを何というか？
- 9 アサリやカキのように、内臓が外とう膜に包まれ、二つの殻を持つ軟体動物のグループを何という？
- 10 顕微鏡の対物レンズが、観察するものに最も近い位置で果たしている役割を何という？
- 11 ハチやチョウなどの昆虫によって花粉を運んでもらう植物の花を何という？
- 12 魚類などが水中から気体を効率よく取り込むために必要な物質は何か？
- 13 植物が発芽した時に最初に出る葉のことを何という？
- 14 被子植物の大きな特徴として、胚珠を包み込んでいる袋状の組織を何という？
- 15 カバーガラスを試料にかぶせる際、観察の邪魔にならないよう入らないように注意すべき空気の塊のことを何という？
- 16 肺でのガス交換において、血液中から肺胞へと移動し、最終的に呼気として体外へ追い出される気体は何か？
- 17 胚珠がめしべの根元のふくらんだ部分に包まれている植物の総称を何という？
- 18 コケ植物のように種子を作らず、受粉せずに増えるために用いられる微細な繁殖用の粒を何という？
- 19 胎生を行う動物において、親から栄養や酸素を子に受け渡すための特別な器官を何という？
- 20 顕微鏡の全体の倍率を求める際、対物レンズの倍率ともう一つ組み合わせて掛け合わせる、鏡筒の上の部分に取り付けられたレンズのことを何という？
- 21 双子葉類の葉で見られる、葉脈が網目状に広がっている並び方を何というか？
- 22 受粉後、雌しべの中に伸びていき、精細胞を胚珠へ運ぶ通道のことを何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	調節ねじは、顕微鏡の鏡筒やステージを動かして対物レンズとプレパラートの距離を調整する部品です。		調節ねじ	☐
2	全倍率は、接眼レンズの倍率に、装着している対物レンズの倍率を乗算して求めます。		顕微鏡の倍率	☐
3	魚類、両生類、爬虫類などが該当します。		変温動物	☐
4	外骨格は、硬いキチン質などでできた体の外側を覆う殻です。		外骨格	☐
5	受粉後、この胚珠が成長して種子になります。		種子	☐
6	哺乳類は、鳥類とともに恒温動物に分類される脊椎動物のグループです。		哺乳類	☐
7	根毛は、根の表皮細胞が管状に突き出したものです。		根毛	☐
8	単子葉類は、種子から発芽する際に子葉が1枚だけ出てくるグループを指します。		単子葉類	☐
9	外套膜（がいとうまく）から分泌される成分で二つの殻を作り、その中に柔らかい体を収めています。		二枚貝	☐
10	顕微鏡の対物レンズは、試料からの光を最初に集めて拡大像を作る重要なパーツです。		拡大	☐
11	虫媒花は、目立つ花びらや甘い蜜、香りなどを出します。		虫媒花	☐
12	酸素は生物の呼吸において必須の元素です。		酸素	☐
13	子葉は、光合成ができるようになるまでのエネルギー源を貯蔵している重要な器官です。		子葉	☐
14	子房はめしべの基部にある袋状の構造です。		子房	☐
15	カバーガラスを載せる際に空気が入ってしまうと、それが「気泡」となり、観察したい細胞や組織と混同してしまう可能性があります。		気泡	☐
16	二酸化炭素は、私たちが酸素を消費してエネルギーを作った際に生じる不要な気体です。		二酸化炭素	☐
17	胚珠が子房という器官に包まれている植物を被子植物と呼びます。		被子植物	☐
18	孢子とは、植物体が単独で次世代の個体を作るために放出する微細な細胞の集まりです。		孢子	☐
19	胎盤は、子宮内に形成され、母体と胎児をつなぐ器官です。		胎盤	☐
20	顕微鏡には、観察対象に近い側にある「対物レンズ」と、人間が覗き込む側にある「接眼レンズ」の2種類があります。		接眼レンズ	☐
21	網状脈は、葉の中央にある太い主脈から枝分かれし、細かい支脈が網目のようなパターンを作る構造です。		網状脈	☐
22	柱頭についた花粉からは花粉管が伸び、めしべの中を通過して胚珠まで達します。		花粉管	☐

言えなかった用語ノート